

JOYO BANK NEWS LETTER

2018年8月28日

「いばらき創生ファンド」による第6号案件への投資について

常陽銀行（頭取 笹島 律夫）は、このたび、株式会社日本政策投資銀行（代表取締役社長 渡辺 一）との共同出資により設立したいばらき創生ファンド「いばらき創生ファンド投資事業有限責任組合」（以下「当ファンド」）の第6号案件として、株式会社関プレスへの投資を実施しましたので、下記のとおりお知らせいたします。

当ファンドは、茨城県およびその近隣エリアにおいて、事業基盤の強化や拡大、第2創業、事業継承などあらゆるステージの企業の成長を支援するため、2015年1月に設立されたものです。

当行は、今後とも、地域の企業の課題解決、競争力強化に向けた取り組みを進め、地域経済の成長と活性化に貢献してまいります。

記

ファンド名称	「いばらき創生ファンド投資事業有限責任組合」 (いばらき創生ファンド)
投資日	2018年8月28日(火)
投資先	株式会社関プレス
所在地	茨城県日立市千石町4-3-20
代表者	代表取締役社長 関 正克
投資先事業内容	自動車関連部品等の金属プレス加工業
本件投資概要	<p>当社は、自動車関連部品等の製造を担う金属プレス加工事業者で、2012年6月にプレス金型により金属素材を割って裂くことができる「割裂^{わりきき}®加工技術」を開発しました。当技術は、複数の部品および工程を要するパーツを1部品から加工できるもので、世界的にみても他に例のない工法となっています。</p> <p>当行は、常陽ビジネスアワード2012（第1回）において当該技術を活かしたビジネスプランを最優秀賞として表彰し、ビジネスプランの具現化および販路拡大等に向けた支援を続けて参りました。本件は、当社の割裂^{わりきき}®の受注拡大に向けて、財務基盤の強化と運転資金等を支援するものです。</p>

以 上



常陽銀行

MEBUKI
めぶきフィナンシャルグループ

常陽銀行

〒310-0021 茨城県水戸市南町2-5-5

Tel. 029-231-2151 (代表) www.joyobank.co.jp

【ご参考】「いばらき創生ファンド」の概要

ファンド名	いばらき創生ファンド投資事業有限責任組合
組成日	2015年1月5日(月)
目的	あらゆるステージの中堅・中小企業等を対象に、多様な金融サービスによるリスクマネーを供給することで、企業の成長を支援し、地域経済の活性化、地域の創生に貢献する。
出資者	有限責任組合員(LP) 株式会社常陽銀行 株式会社日本政策投資銀行 無限責任組合員(GP) DBJ地域投資株式会社* *日本政策投資銀行の100%出資子会社
ファンド規模	30億円
期間	投資期間5年、存続期間12年 *存続期間は、必要に応じて3年以内の延長を行うことがあります。

